人文書・歴史書　ご担当者　様

有志舎の新刊です。2024年4月下旬刊行

大正・昭和期 日本陸軍のメディア戦略

―国民の支持獲得と武器としての宣伝―

石原　豪　著

A5判・ハードカバー・310ページ　本体価格 6,400円

「宣伝は武器だ！　マス・メディアと肩を組め！」
軍がメディアからの批判にさらされていたデモクラシー状況下、陸軍が対策として選んだのは言論弾圧ではなく、むしろ自ら情報を発信する宣伝で国民の支持を獲得する戦略であった。やがてそれは禁止されていたはずの政治関与につながっていく。

【目次】

序章　陸軍のメディア戦略からなにを読みとるのか
第一部　メディア戦略への胎動
第一章　メディアに脅かされる陸軍
第二章　試行錯誤から実践へ
第三章　陸軍宣伝の転換 国防思想普及
第四章　肩を組む陸軍とメディア
第二部　メディア戦略の展開
第五章　外交の背後にある世論と世論の背後にいる陸軍
第六章　引き起こされた「陸軍パンフレット問題」
第七章　「大衆」の獲得へ
第八章　戦争の時代
終章　陸軍のメディア戦略からなにを読みとれたのか

〈著者紹介〉石原　豪（いしはら　すぐる）：1983年生まれ、明治大学兼任講師

～版元から～　本来、「政治には関与しない」とされていた戦前陸軍はいかにしてそれを可能にしたのか。限定的ながら民主化が進んだ大正・昭和初期、メディアからも批判されていた陸軍は国民の支持獲得のために自ら宣伝を実施していきます。そして彼らはメディアとの協力関係を築き、時代にあわせた情報を発信し、やがて政治にも関わっていきます。「弾圧と抵抗」といった枠に収まりきらない軍隊と国民、それらを媒介するメディアの関係に注目し、陸軍による宣伝と国民の支持獲得をメディア戦略として描き出します。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4－19－2 クラブハウスビル1階　　(有)有　志　舎　電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊 ご担当 様	大正・昭和期 日本陸軍のメディア戦略 ―国民の支持獲得と武器としての宣伝― 石原　豪　著 A5判・ハードカバー、310ページ 本体価格 6,400円 新刊　ISBN 978-4-908672-74-3　C3021	日本史（近代） 弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝　了解」として返品下さい。

ご注文は　有志舎　担当：永滝（ナガタキ）まで　FAX：０３－５９２９－７３５２

当社商品の取扱取次はトーハン・ＪＲＣ・八木書店ですが、日販・楽天BNほか、いずれの取次でも左記取次経由で送品します。なお、ＪＲＣからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この注文書だけを弊社にご返信ください。